

# 国内外最新のニーズを見据えグローバルに展開 衛生用品の革命的なイノベーション おしゃれな使い捨て紙パンツを開発

ハッソー

ハッソー（品川区西  
五反田、山田菊夫社長、  
03・5745・4577、  
<http://www.hasold.com>）  
は、初の生産拠点に中国を  
選び、平成13年に衛生関連  
生活用品の製造・販売事業  
を開始した。

創業時こそ資金繰りな  
ど苦境が続いたが、平成17  
年、同社の特許製品である  
ハンディワイパーが注目  
され、OEM受注が相次い  
だことを起点として業績  
が好転。工場を拡張し、増  
産体制を組み、平成24年  
にはタイ工場、昨年北米工場  
と日本工場も立ち上げた。  
こうして事業は順調に拡  
大を続け、昨年度の売上は  
50億円を突破することが  
できた。

来年度は100億円企  
業への成長をめざし、その  
牽引役として注力してい  
る新商材が、画期的な機能  
性新素材を使った使い捨て紙パ  
ンツ式オムツである。従来の紙オム  
ツのイメージを一新する抜群のデ  
ザイン性と圧倒的な機能性に加  
えて、高い経済性が同商材の特長  
だ。特長的な機能の一つひとつに  
ガッチリと出願特許が仕掛かって  
おり、他社の追随を許さない差異  
化性商品として寡占化されたマ  
ケットのコアを狙い、攻勢をかけ  
る。大規模な展示会での反響や学  
会での高評価も、市場で求められ



世代を超えた幅広い層をターゲットに

新商品の使い捨て紙パンツ式オムツ。熊本地震被災地にも提供された

ている同商材の魅力を裏付けてい  
る。

日本での同商材発売を試金石  
に、来年以降はベビー用も手がけ、  
アジア、北米、ヨーロッパへもダ  
ローバルな展開を推し進める。新  
興国での爆発的な出生率の増加や  
先進国の高齢化という現況を背景  
に、今後は「ハッソー(発想)」とい  
う自社ブランドを前面に押し出し  
ながら、市場にさらなる驚きと感  
動をお届けし続ける。